

令和7年度 県壮行会 橋本校長からの激励の言葉

館林市大会に参加した生徒の皆さん、そして顧問の先生方、大変お疲れ様でした。私が見たすべての競技で、勝ちたい・成功させたい・自己ベストを出したい、という強い気持ちが表れていたと感じましたし、覧ることができなかった競技でも、顧問の先生たちからそのような感想をいただきました。

さて、県大会へ出場する選手の皆さん、おめでとうございます。皆さんの日々の努力が実を結び、この素晴らしい舞台に立つことを心から誇りに思います。

県大会という大舞台に立つことは、一つの大きな目標の達成であり、新たな挑戦の始まりでもあります。そこで皆さんが、自分の力を信じ、仲間を信じ、顧問の先生を信じて、持てる力を存分に発揮することを私も信じています。緊張を前向きな緊張に変えて、その緊張感の中での大会を楽しんできて下さい。

勝つため、自己ベストを出すため自分は何をするのか、チームのために何をするのか考え、実行し、失敗しても粘り強くチャレンジし続け、プレーや競技・演技を行ってほしいです。

ただ、勝つためにどんなことをしてもいい訳はありません。競技のルールに則り、フェアに、対戦相手やチーム、審判員をリスペクトし、自分自身に挑戦し続けること、仲間と共に力を合わせることを大切にして下さい。そして、終了後には、結果や判定を受け入れ、それを学びに、さらに次の新しい景色が見えるように、自分を高めていき、勝利の向こう側をつかむ大会にしてほしいと願っています。

結びに、皆さんは三中の代表であり、館林市の代表でもあります。皆さんに敗れて県大会出場とならなかった他の学校の選手のため、三中で県大会に出場がかなわなかった仲間のため、応援してくれている後輩、お家・地域の方、先生たちのためにも、全力で失敗を恐れず粘り強く挑み続け、最後の最後まで全力でプレーしてきて下さい。

チーム三中一同が、心から皆さんを応援しています。皆さんの県大会での健闘を期待しています。